

### (3) 都市計画等の状況

#### 1) 用途地域及び地区計画

検討対象地域は大津湖南都市計画区域に位置し、地域東部の牟礼山及び新名神高速道路用地周辺、西部の丘陵の一部を除き市街化区域である。

用途地域は、第一種低層住居専用地域が最も広く、滋賀医大及び龍谷大キャンパス一帯が第一種中高層住居専用地域に、滋賀医大周辺が第一種住居地域になっている。また、東部の青山町及び松ヶ丘町の新名神高速道路沿いが近隣商業地域である他、立命館大学キャンパス一帯が準工業地域である。

また、検討対象地域では草津市若草地区及び大津市青山地区、松が丘東地区、松が丘西地区の4地区で、地区計画が策定されており、建築物等に係る地区整備計画が定められている。

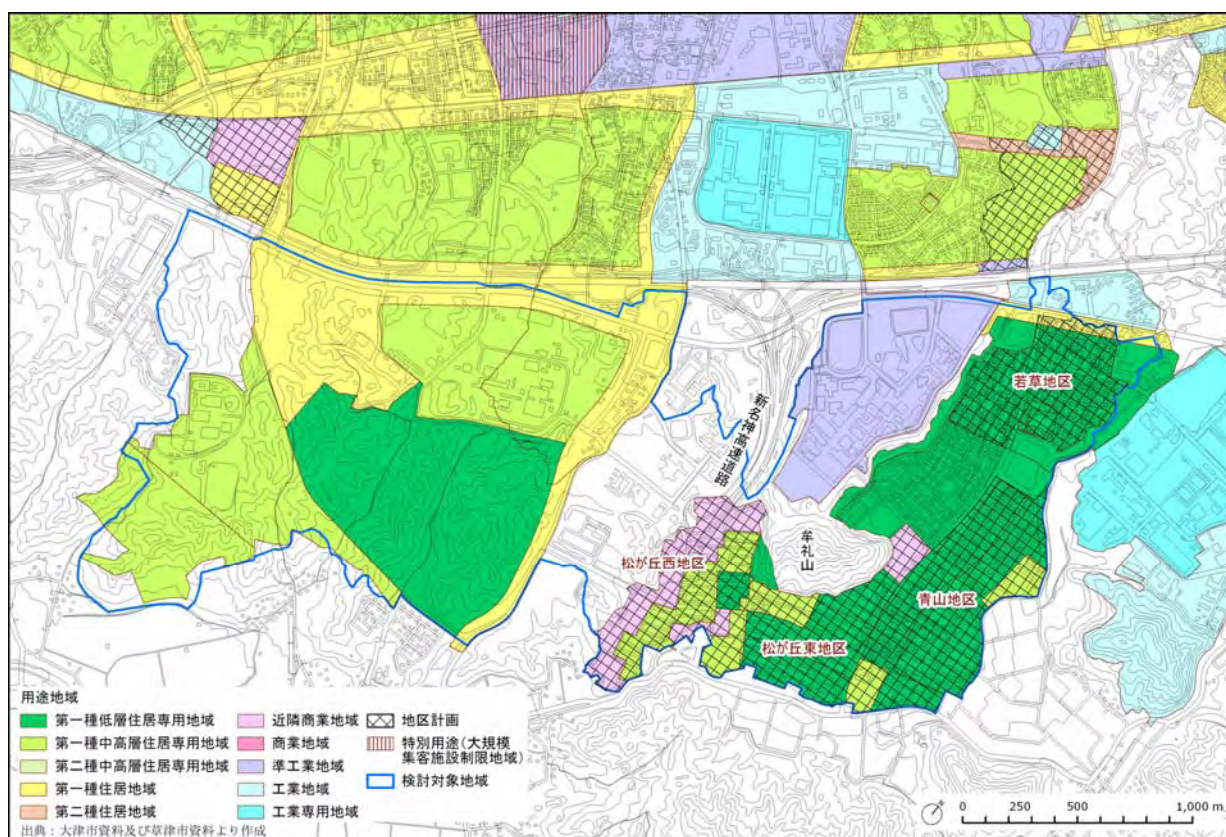


図 22 用途地域及び地区計画

表 7 検討対象地域内の用途地域の面積割合

	市街化区域							市街化調整区域	計
	用途地域								
	第一種低層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域	第一種住居地域	近隣商業地域	準工業地域	工業地域			
面積 (ha)	206.9	130.7	71.5	20.4	45.4	1.8	476.8	102.4	579.1
割合	35.7%	22.6%	12.3%	3.5%	7.9%	0.3%	82.3%	17.7%	100%

※面積は GIS 計測による

## 2) 都市施設

### ① 道路

検討対象地域内を通過または隣接する都市計画道路は、県決定の「3.3.6 山手幹線」及び「3.4.18 関津桐生線」、市決定の「3.4.73 南大萱上田上線」、「3.3.12 平野南笠線」、「3.4.77 野路平野線」がある。このうち、計画決定路線の整備が完了しているのは野路平野線のみである。

表 8 都市計画道路の決定状況及び整備状況

名称		位置	計画決定			整備状況				
番号	路線名	上段:起点 下段:終点	延長	車線 の数	幅員	年月日 上段:当初 下段:最終	改良済 延長	概成済 延長	整備済 延長計	整備率
3.4.18	関津桐生線	大津市関津 大津市上田上桐生町	9,040	2車線	12~ 16m	S47.6.20 H23.1.28	-	-	0	0.0%
3.4.73	南大萱上田上線	大津市一里山一丁目 大津市上田上平野町	5,430	2車線	16m	S15.5.4 H11.11.15	4,280	-	4,280	78.8%
3.3.12	平野南笠線	草津市新浜町 大津市上田上平野町	(大津市) 2,280	2車線	24m	S47.6.20	-	-	0	0.0%
			(草津市) 4,170			H11.11.15	-	520	520	12.5%
3.4.77	野路平野線	草津市野路町 大津市上田上平野町	(大津市) 1,320	2車線	16m	S47.6.20	1,320	-	1,320	100.0%
			(草津市) 3,510			H11.11.15	3,510	-	3,510	100.0%

出典：滋賀県の都市計画 2009 に加筆

### ② 公園・緑地

検討対象地域内の都市計画公園は、県決定の「5.5.8 文化ゾーン(びわこ文化公園)」及び「7.5.3 牟礼山公園」である。文化ゾーンは昭和 59 年に全面開園しており、牟礼山公園については、平成 23 年現在で未供用である。

都市計画緑地として、検討対象地域東部の大津市～草津市の境界部に市決定の「21 大津草津緑地」があり、計画決定 4.3ha のうち大津市側 0.8ha が供用されている。

表 9 都市計画公園の決定状況及び整備状況

種別	名称		位置	計画決定 上段:当初、下段:最終		供用 上段:当初、下段:最終		備考
	番号	公園名		年月日	面積(ha)	年月日	面積(ha)	
総合公園	5・5・8	文化ゾーン	大津市瀬田南大萱町、 瀬田大江町	S54.10.15 S61.2.17	21.7 33.7	S55.7.9 H20.3.31	3.5ha 43.2ha	
特殊公園	7・5・3	牟礼山公園	大津市上田上平野町、 上田上桐生町、草津市野路町	S47.6.20 -	15.5 -	- -	- -	大津市6.4ha 草津市9.1ha

出典：滋賀県の都市計画 2009

表 10 都市計画緑地の決定状況及び整備状況

名称		位置	計画決定 上段:当初、下段:最終		備考
番号	公園名		年月日	面積(ha)	
21	大津草津緑地	草津市岡本町、追分町、野路町 および大津市上田上平野町	S47. 6.20 S55. 3.14	4.20 4.30	大津市 0.8ha 供用 / 2.1ha 草津市 -ha 供用 / 2.2ha

出典：滋賀県の都市計画 2009



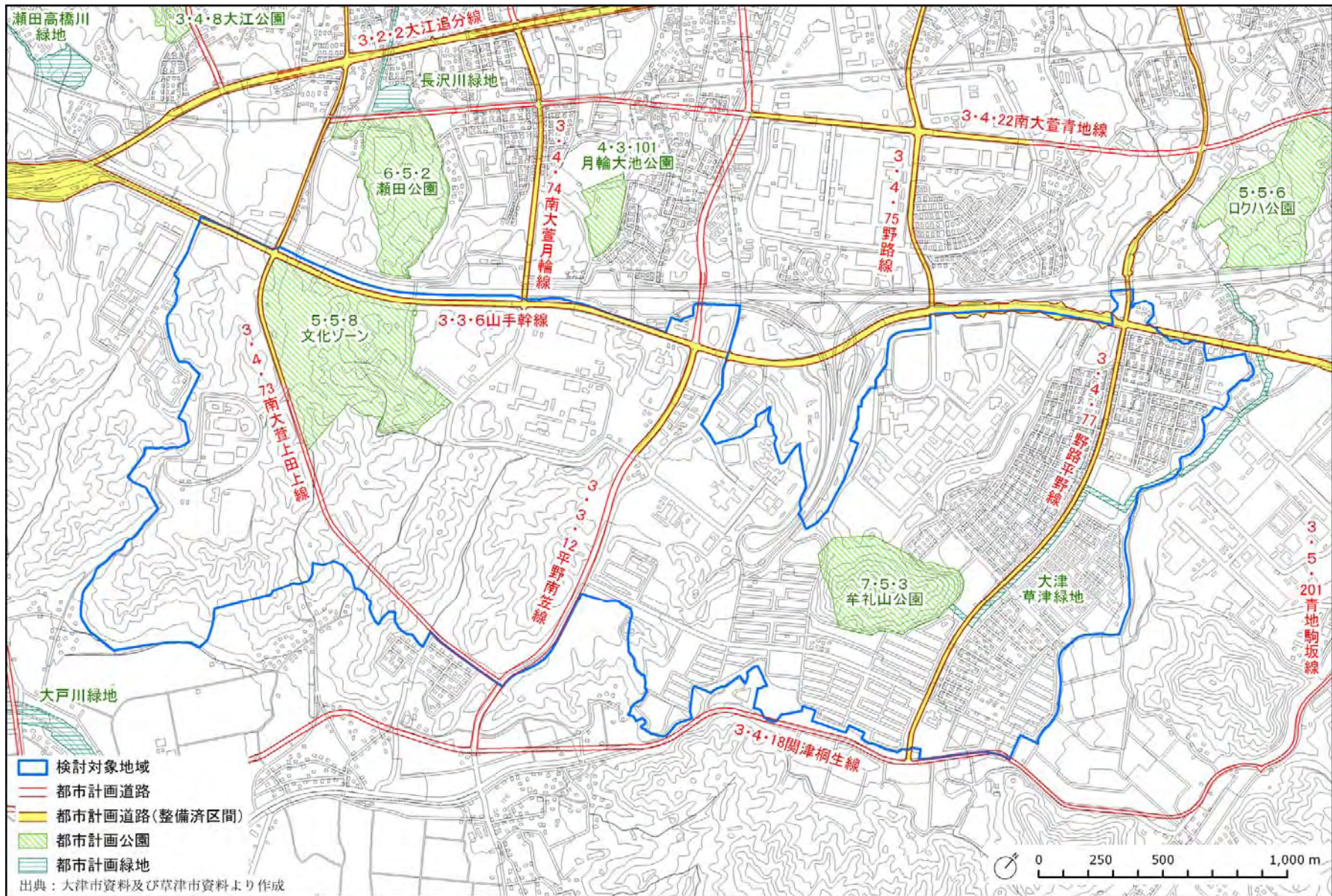


図 23 都市施設



### 3) 法規制等

#### ① 保安林及び残置森林

牟礼山及び西部の丘陵を中心に、検討対象地域の樹林地の大部分（約 182ha、地域全体の約 31.5%\*）が、保安林に指定されている。また、滋賀医科大学及び龍谷大学キャンパス、京都大生態学研究センター周辺の森林（約 33ha、地域全体の約 5.7%\*）が残置森林である。

※GIS計測による

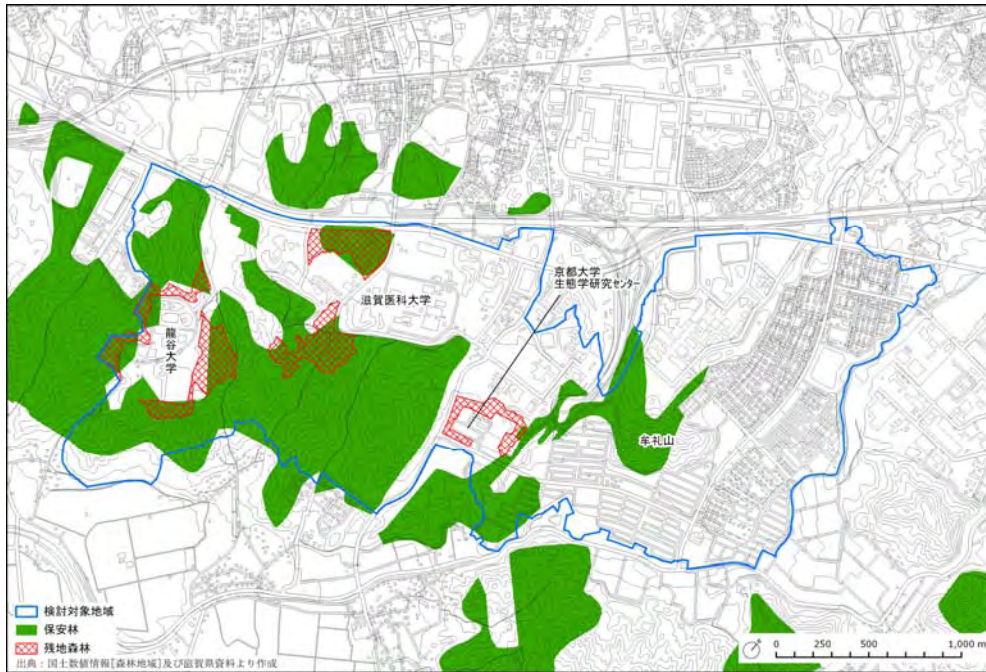


図 24 保安林及び残置森林

#### ② 文化財

検討対象地域及び周辺の文化財等の分布は、以下に示す通りである。検討対象地域内においては、国指定史跡瀬田丘陵生産遺跡群（源内峠遺跡）が所在する。

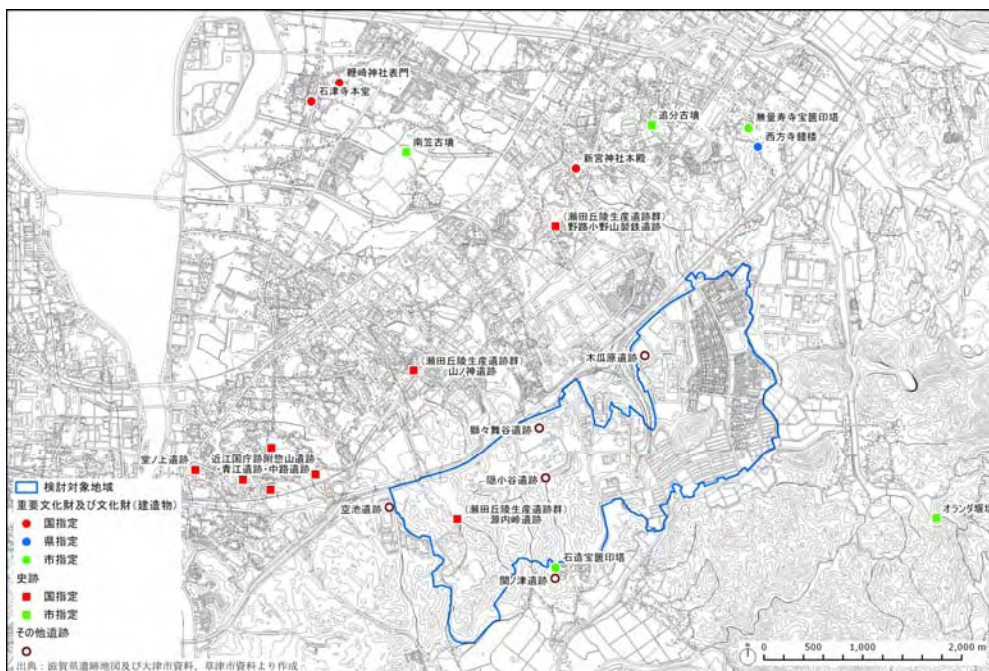


図 25 文化財等の分布